

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸

2025 年度 第 2 回 FD・SD 委員会

議事次第

日 時：2025 年 9 月 1 日（月） メール審議

回答期限：2025 年 9 月 8 日（月） 正午

委員校：甲南大学（委員長校）・神戸市看護大学（副委員長校）

芦屋大学、関西国際大学、関西学院大学、関西学院短期大学、神戸大学、
神戸学院大学、神戸国際大学、神戸松蔭大学、神戸女子大学、神戸女子短期大学、
神戸親和大学、神戸常盤大学、神戸薬科大学、園田学園大学、宝塚医療大学、兵庫大学、
兵庫大学短期大学部、兵庫教育大学、兵庫県立大学、流通科学大学 計 22 校

I. 協議事項

1. 令和 7 年度私立大学等改革総合支援事業（タイプ 3 プラットフォーム型）への申請に伴う
達成状況評価シートの作成について（資料 1）

標記に関し、森理事長から各事業委員会に、資料 1-2 のとおり依頼があった。資料 1-1 について、「実績」及び「評価・備考」欄に記載の内容で提出することにつき審議。なお、「評価・備考」欄に記載の評価（選択肢：S A B C D）の基準については、理事長からの依頼文書（資料 1-2）参照。

III. 連絡・調整事項

1. 「大学教職員共通スキルとしてのデータ分析研修」について

日時：2025 年 9 月 3 日（水） 13:00～16:30

場所：兵庫国際交流会館 1 階 Nadacom Station

2. 2025 年度 FD・SD 委員会の開催予定と主な議題について

- ・第 3 回（12 月）：2025 年度事業自己評価（案）について
- ・第 4 回（翌 2 月）：2026 年度事業計画・予算（案）について
- ・第 5 回（翌 3 月）：2025 年度事業報告・決算（案）について

以上

<資料一覧>

【審議 1】資料 1-1：【高大連携委員会】2025 年度中長期計画の達成状況評価シート（様式 3）

【審議 1（参考）】資料 1-2：「令和 7 年度私立大学等改革総合支援事業

（タイプ 3 プラットフォーム型）」への申請に伴う達成状況評価シートの作成について（依頼）

【連絡・調整 1】資料 2：「大学教職員共通スキルとしてのデータ分析研修」チラシ

*資料 1-1 について、参加人数の増加や文言（文量）調整など申請までに文面が変更になる可能性がございます。その点は理事会・事務局にご一任いただきますよう、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

プラットフォーム名：ひょうご産官学連携協議会

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）					
⑥大学教職員の 研修機会の提供 と交流の促進 FD・SD委員会	【取組1の目標】 各年セミナー数 5件以上	【取組1】 加盟校間でのFD・SDセミナーの公開 加盟校が自学で開講している多様な研修プログラムを加盟校に開放することにより、加盟校教職員に多様な研修・交流の機会を提供する。 教職員の資質向上を図るとともに教職員間のさらなる交流を促進する。	【取組1の活動指標】 参加者数100人以上/年	【取組1の活動実績】 加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開 2024年度：11校15件、1400名 2025年度：7校7件、156名（8/31現在）	A
	【取組2の目標】 各年参加者数 50名以上	【取組2】 FD・SD情報交換会、セミナー等の開催 加盟校に有益な公開セミナーを実施することで、教職員の資質向上を図るとともに教職員間のさらなる交流を促進する。	【取組2の活動指標】 開催数：3回以上/年	【取組2の活動実績】 2024年度実績：3回、658名 ・IRの基礎をダイジェストで学ぶ （2024/6/25）参加者：214名 ・大学における生成AIの活用について考える（2024/9/4）参加者：148名 ・内部質保証の実質化を考える （2025/2/12）参加者：296名 2025年度上期実績：1回、39名予定 2025年度（8/31現在） ・大学教職員共通スキルとしてのデータ分析研修（2025/9/3）	A

2025 年 9 月 1 日

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
事業委員会 正副委員長 各位

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
理事長 森 康俊
(関西学院大学 学長)

「令和 7 年度 私立大学等改革総合支援事業(タイプ 3 プラットフォーム型)」への
申請に伴う達成状況評価シートの作成について（依頼）

拝啓 新秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は大学コンソーシアムひょうご神戸の活動に深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標題の件につきまして、2024 年度の実績及び 2025 年度の実績・計画、並びに達成状況評価を記載の上、ご提出いただきますようお願いいたします。

大変お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、申請準備の関係上、9 月 10 日(水)正午までに当コンソ事務局までご提出をお願い致します。ご不明な点がございましたら事務局までお問い合わせ下さい。

当コンソの更なる発展と事業の充実のため、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

○記載をお願いする事項

様式 3) の「実績」欄の記入（※1）、及び「評価・備考」欄への評価（※2）の記載

※1：対象期間は次のとおりです

2024 年度実績：2024 年 4 月～2025 年 3 月

2025 年度上期実績：2025 年 4 月～2025 年 9 月

2025 年度下期計画：2025 年 10 月～2026 年 3 月

※2：評価は次のいずれかを選択してください

S：当初の計画を超え、目標を上回る顕著な成果が得られている

A：当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる

B：当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる

C：当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。

D：当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。

○今後のスケジュール（予定）

- ・ 9 月 1 日 各事業委員会への達成状況評価シートの作成依頼
- ・ 9 月 10 日 各事業委員会から達成状況評価シートの提出
- ・ 10 月 27 日 第 6 回理事会にて申請内容の審議（共通設問、達成状況評価他）
- ・ 10 月 28 日 ひょうご産官学連携協議会総会にて申請内容の審議
- ・ 10 月 31 日 申請書類提出期限

以上

大学教職員共通スキル としてのデータ分析研修

9/3 (水) 13:00~16:30 (受付開始12:30~)

@兵庫国際交流会館 1階 Nadacom Station

参加費
無料!

大学コンソーシアムひょうご神戸では、従来より内部質保証やIR等に関するセミナーを開催してきました。また、中央教育審議会の「知の総和」答申において、教育の質を評価する新たな評価制度への移行が示されるなど、今後大学運営におけるデータ分析の重要性はますます高まると考えられます。

そこで今回は、IR担当者に限らず、広く大学教職員を対象に、“共通スキル”として身に付けておきたいデータ分析に関する研修を開催いたします。

本研修では、実際のデータ分析事例の紹介に加え、参加者が実際に手を動かしながら、代表値、相関関係、単純集計やクロス集計といった基本的な集計・分析への理解を深め、各大学での業務に活用していただくことを目指します。

※参加にあたっては、各自PCをご持参ください。

講師

竹中 喜一氏 (近畿大学 IR・教育支援センター准教授)

専門は、高等教育学・教育工学。博士(人間科学)。民間企業の勤務を経て、2008年に学校法人関西大学に専任事務職員として入職。その後、その後愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室特任助教、講師、准教授を経て、2023年から現職。2023年より山梨県立大学特任准教授として教学マネジメントアドバイザーも務める。関西大学勤務時から約10年、教学IRを担当。著書に『シリーズ大学の質保証2学習成果の評価』(編著)、『大学SD講座4大学職員の能力開発』(共編著)、『大学IR入門』(分担執筆・近刊)等がある。

会場

兵庫国際交流会館 1階 Nadacom Station

✓ アクセス

- ・阪神「岩屋」駅徒歩3分
- ・JR「灘」駅徒歩5分
- ・阪急「王子公園」駅徒歩10分



申し込み・その他

大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校教職員、本テーマに関心のある方ならだれでも参加可能です。

右のQRコードよりお申込みください。

(定員: 60名)

Welcome

